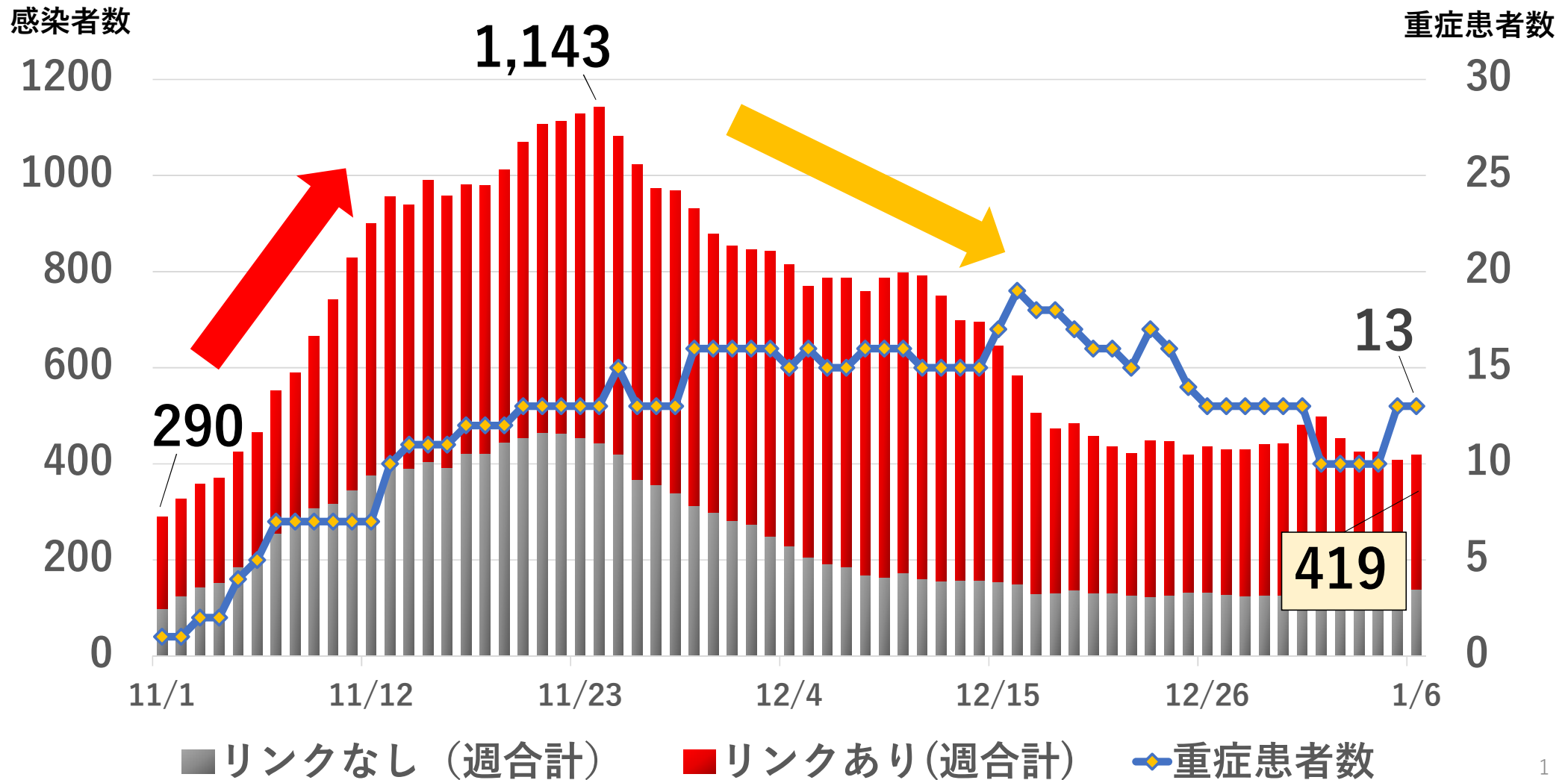


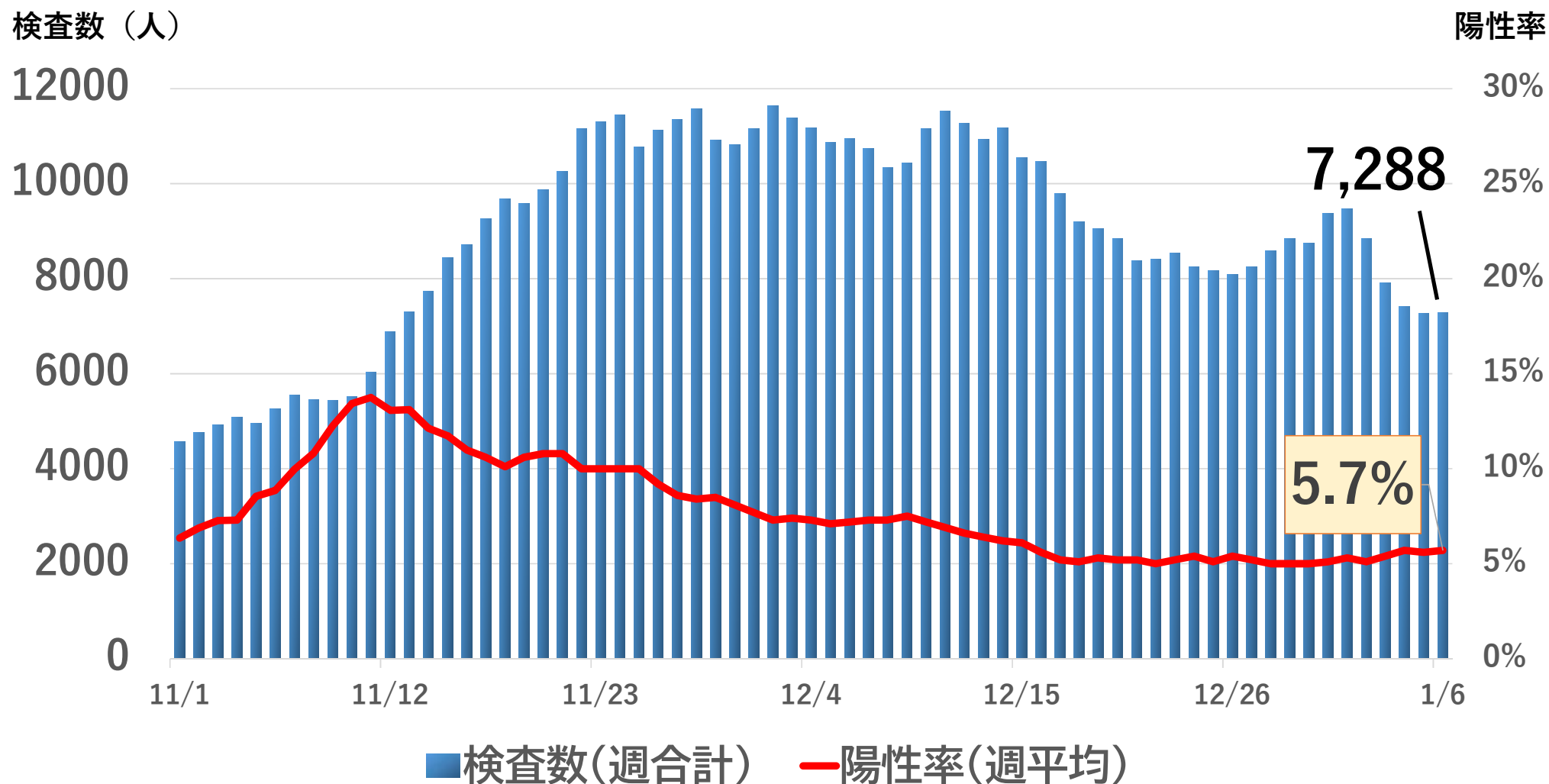
札幌市の感染状況について

令和3年1月7日
札幌市保健所

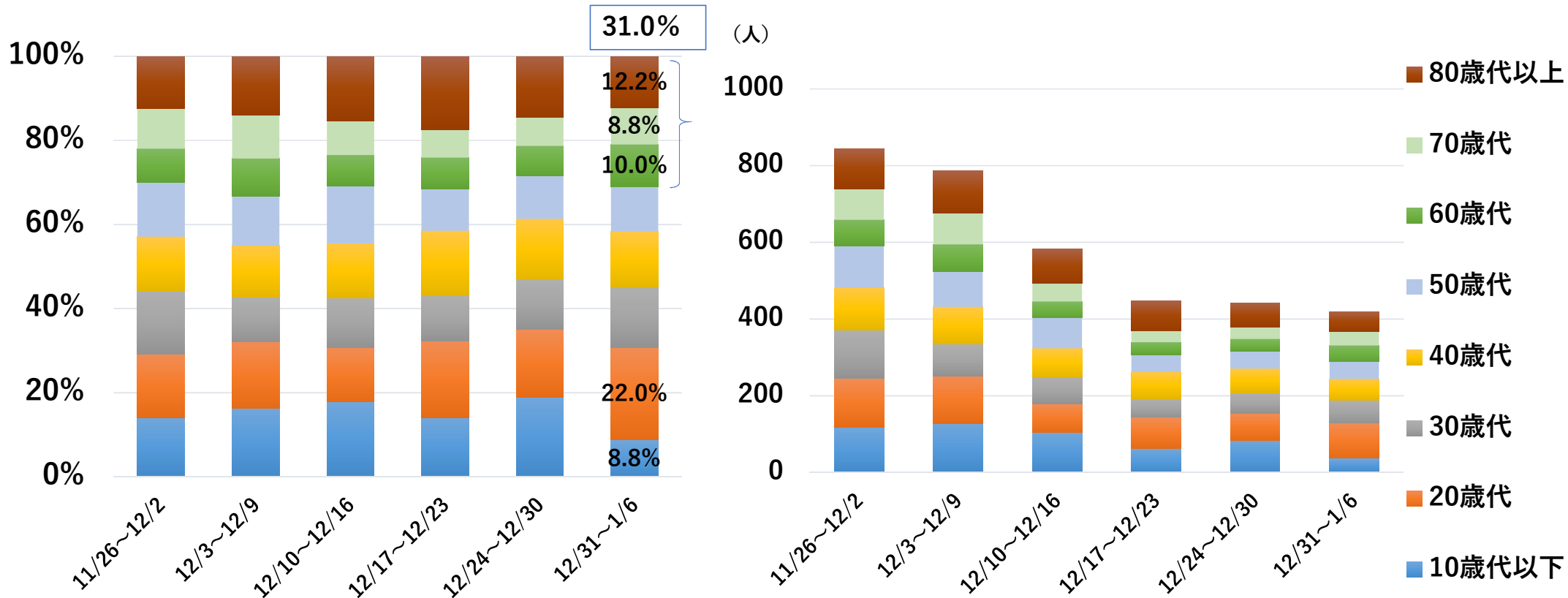
新規感染者数と重症患者数の推移



市内検査数と陽性率の推移



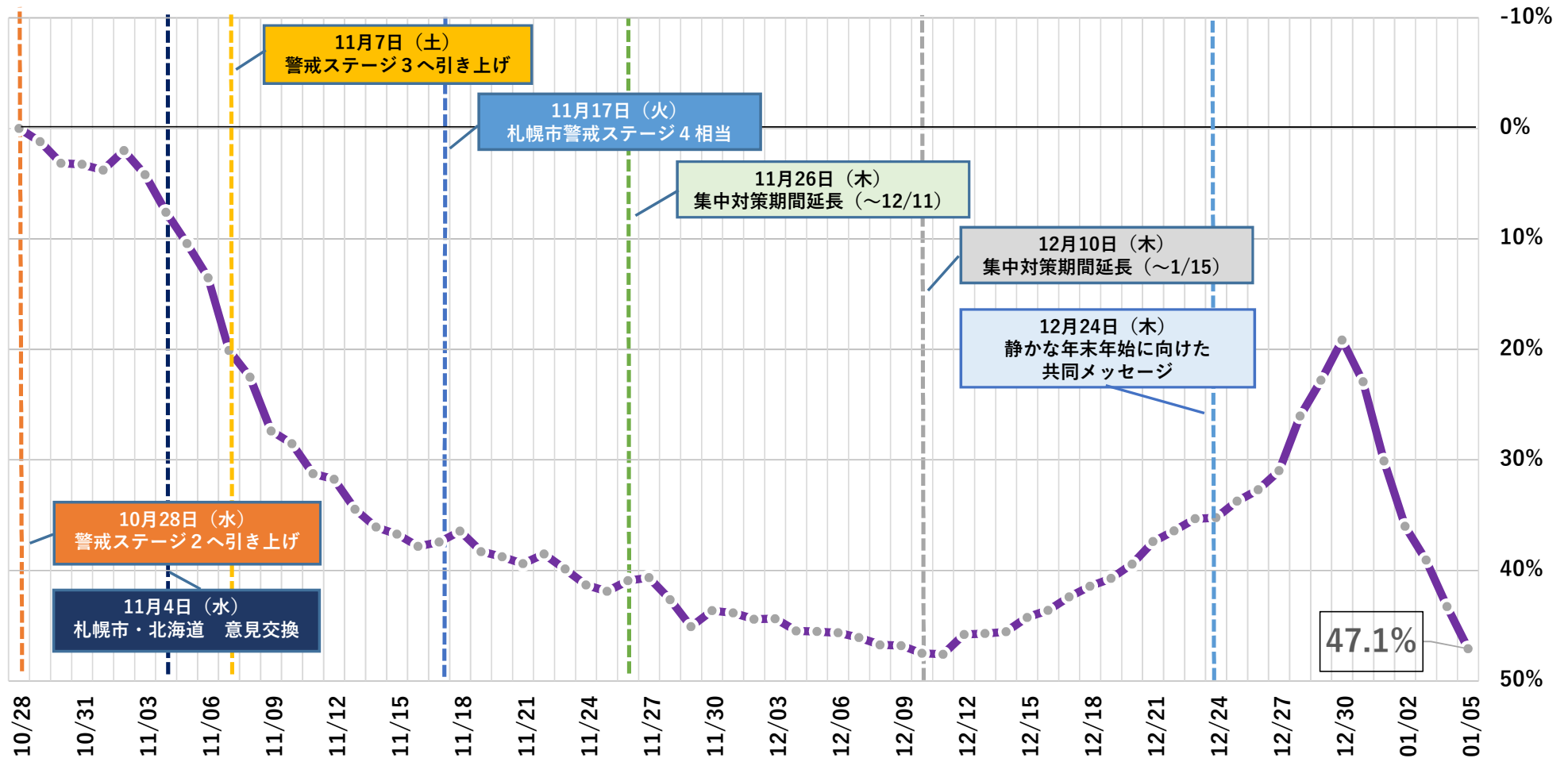
市内年齢別感染者数の割合



➤ 重症化リスクの高い高齢者の感染者数の割合が3割を超えているほか、世代を問わず、感染の発生がみられる状況

警戒ステージ2以降の人流の削減率（すすきの）

午後10時時点（7日間平均） 10/28比較

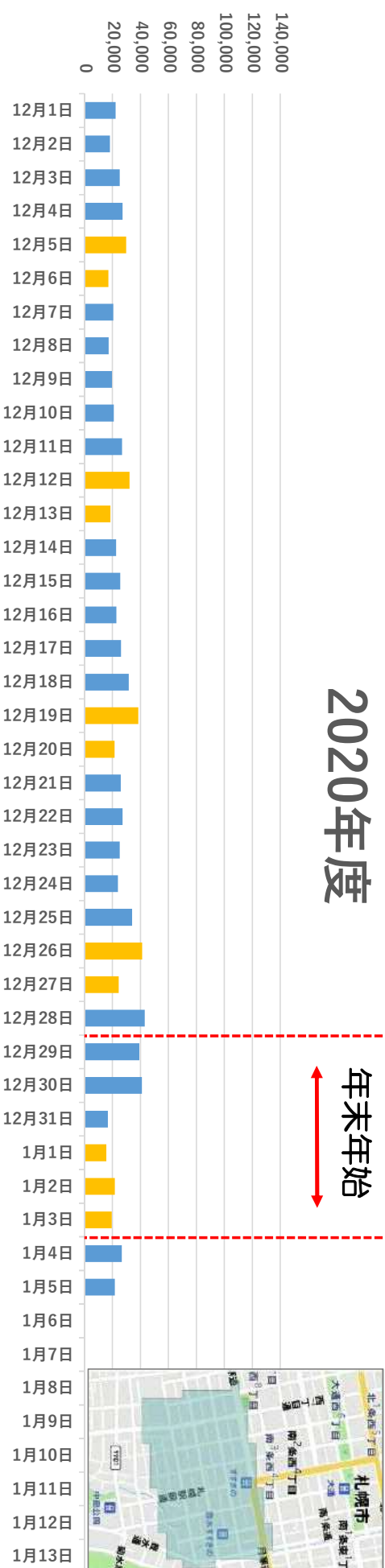
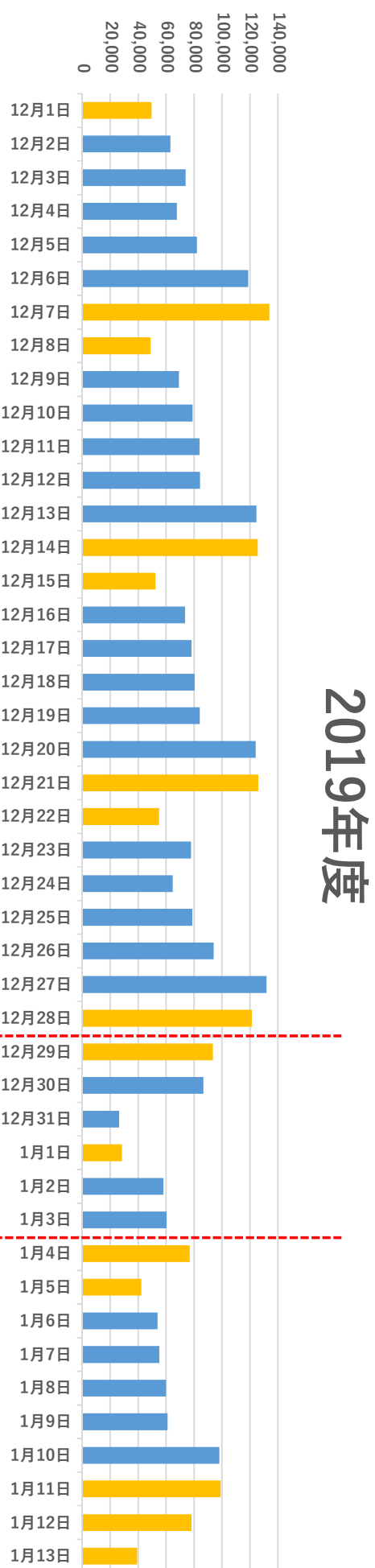


※Agoop社提供データを元に作成

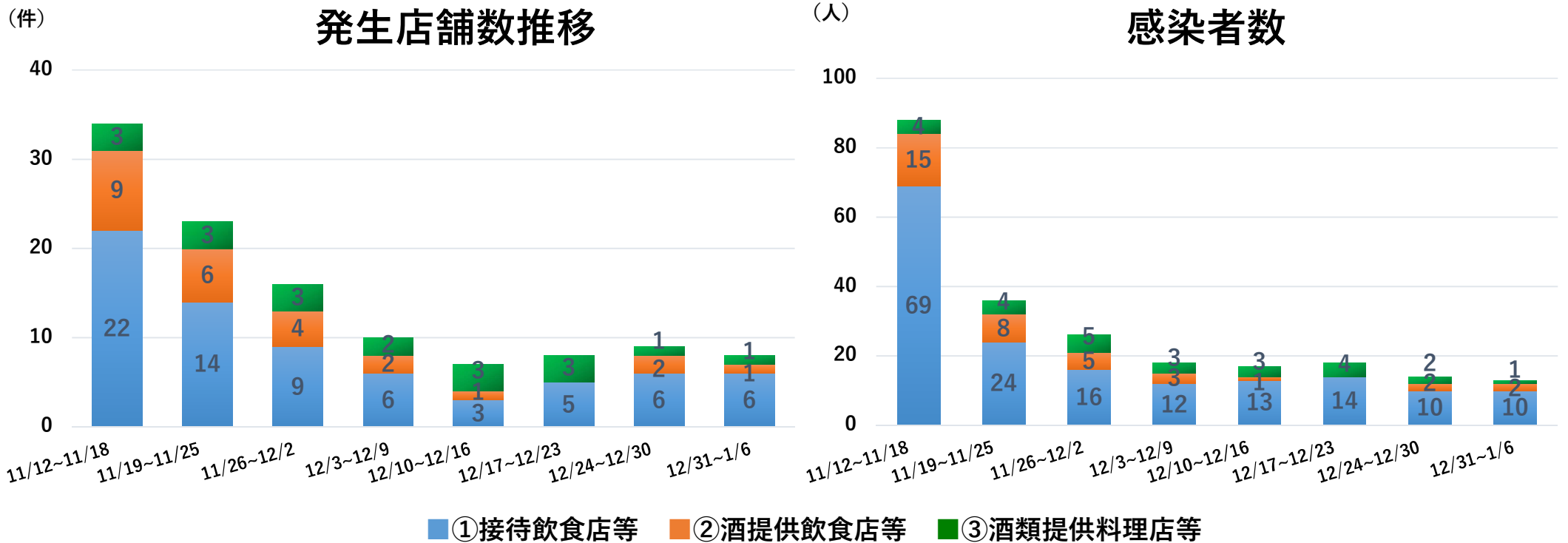
人流の前年度比較（すすきの・12月～）

午後10時時点 前年同時期との比較

※AgooP社提供データを元に作成



営業時間短縮等要請施設における感染状況

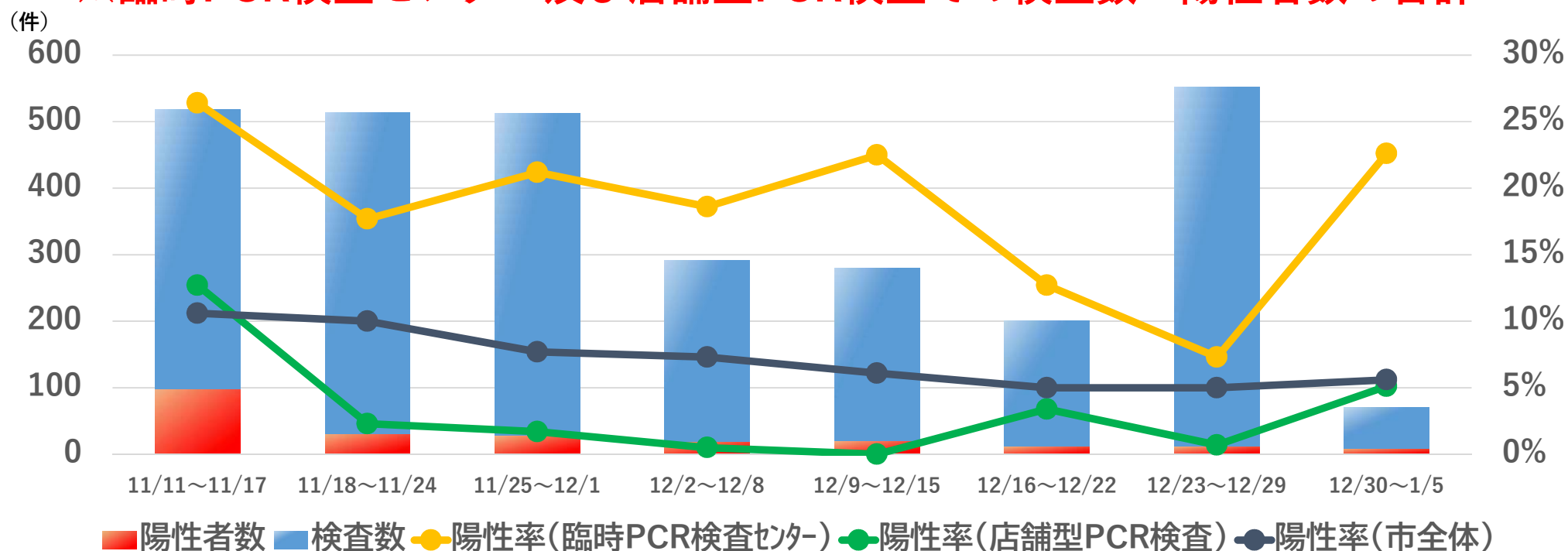


※ ①ニュークラブ、ホストクラブ等 ②バー、ナイトクラブ等 ③居酒屋、ラーメン店、そば屋等

➤ 12月以降も感染事例の発生は一定数続いており、再び増加に転じることを防がなければならない

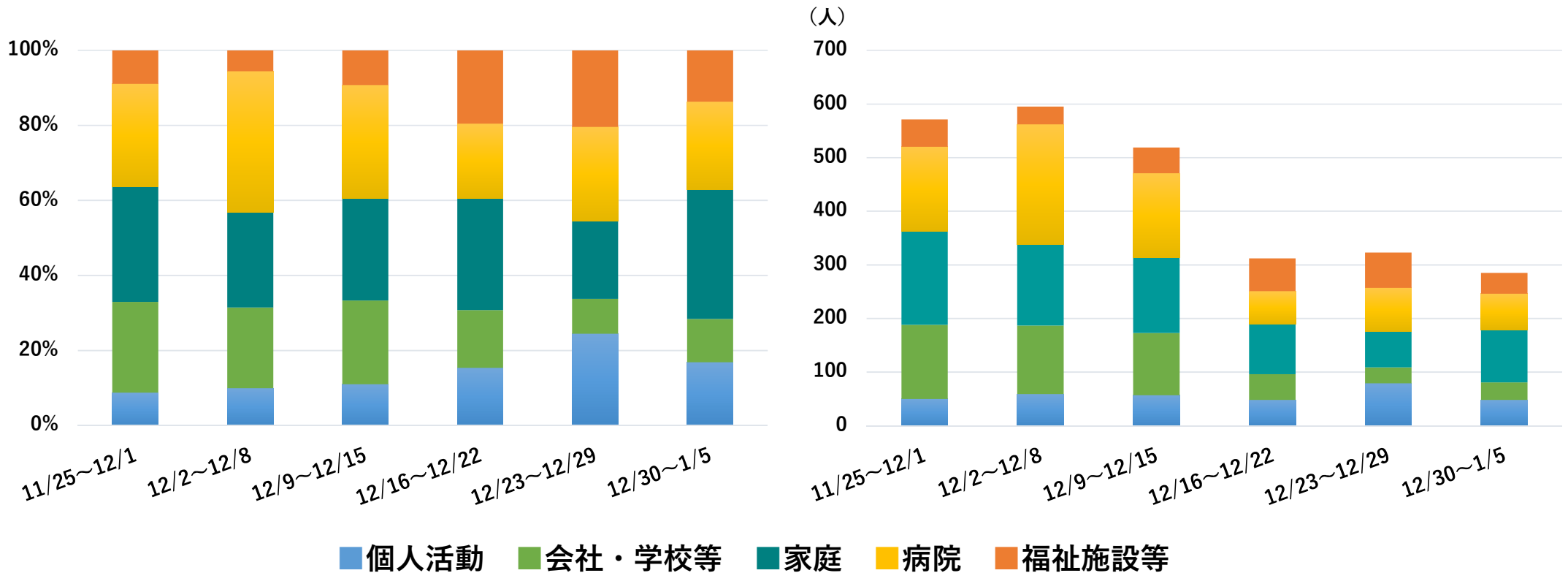
すすきの地区の重点的検査の状況

※臨時PCR検査センター及び店舗型PCR検査での検査数・陽性者数の合計



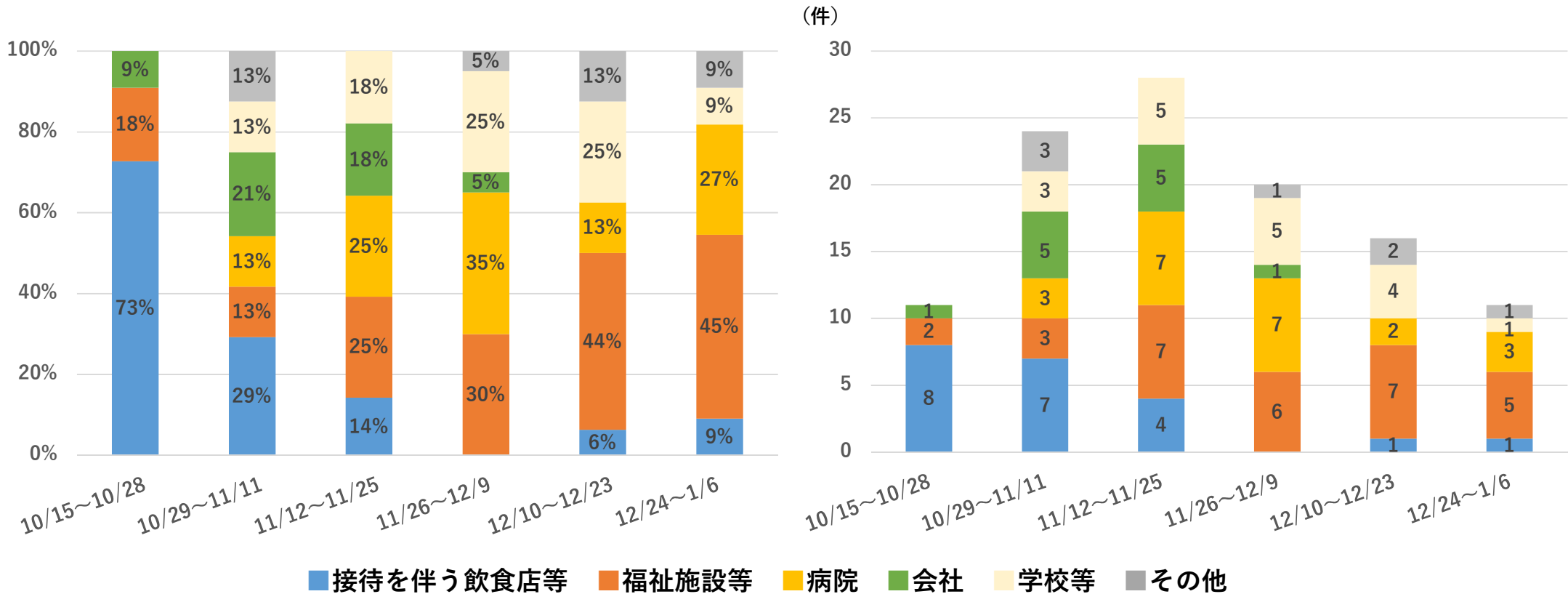
➤ 陽性者数は減少しているが、臨時PCR検査センターの陽性率はやや高い傾向が続いており、重点的検査により、引き続き感染状況を警戒していく必要がある状況

市内新規感染者（リンクあり）の感染経路



➤ 12月中旬以降は、個人活動や家庭、病院・福祉施設等、様々な場所・場面を経路とする感染事例の発生がみられる

市内集団感染事例

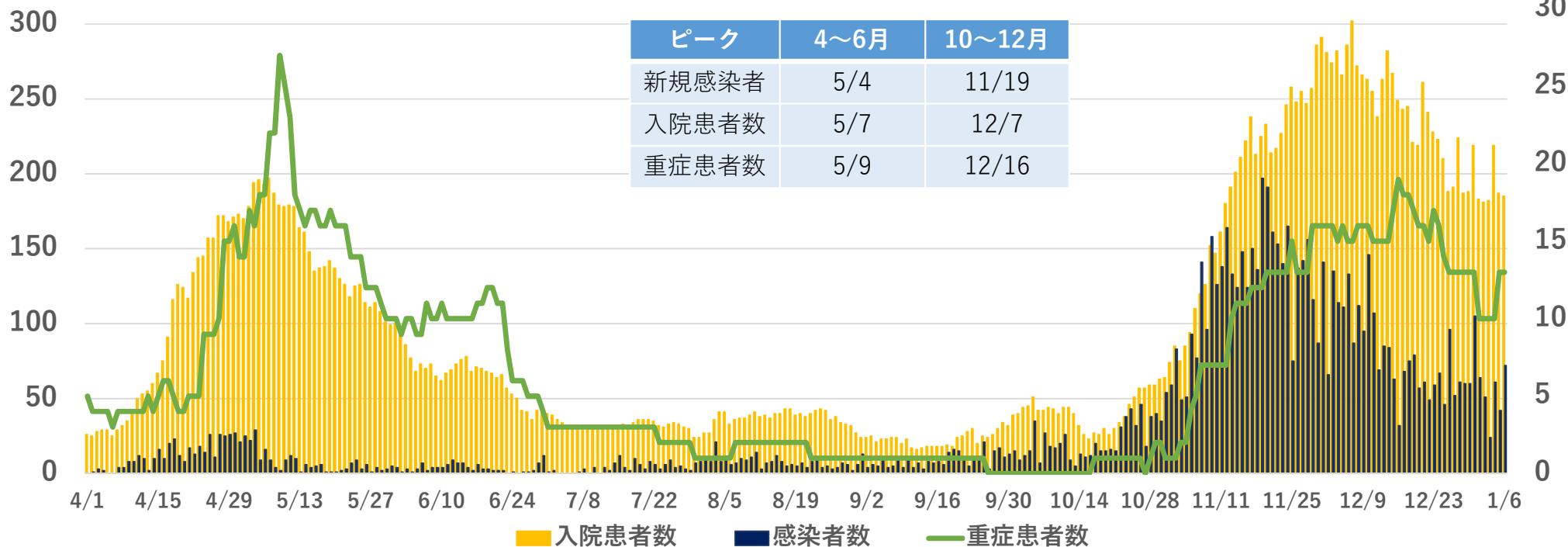


➤ 接待を伴う飲食店等での発生は減少したが、病院や福祉施設等での発生は続いており、医療機関の受入病床が抑制されていることから、徹底した感染の抑え込みが必要

感染者数・入院患者数・重症患者数の推移

(感染者・入院患者数)

(重症患者数)



- 国の専門家組織は「新規感染者の増加傾向が鈍化しても重症者数の増加がしばらく続き、医療提供体制に重大な影響が生じるおそれがある」と指摘
- 札幌市での第2波では、入院患者数や重症患者数の減少スピードは緩やかな傾向
- 12月以降、入院患者数や重症患者数は下がりきっていない状況であり、医療機関の負荷について依然として警戒が必要